

広報

社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて



Gosho Nursery And Children's Recreation Center

セバスト ガチヨウ号

先月の子どもたち

風に乗って

どこまでも♪



No.249

3月号

2024



こども園便り 御所・御所風の子こども園

2月生まれ誕生会



(以上、主幹教諭 下窪)

セバストガチョウ号の『ぼくらはピカソ』でも、子どもたちの想像力や創造力をお伝えしています。子どもによって興味・関心が異なるため、保育者は常に一人ひとりの個性を大切にしています。



作品展

玄関を入ってすぐのランチルームの一角に、子どもたちの作品展を展示してあります。作品展を始める前までは、年度末（三月末）に家庭へ作品集を渡していました。今では、作ったものは毎回持ち帰ってもらい、『今』（季節）を感じてもらえるようにしています。

給食便り

食の安心安全について

乳幼児が食べるおやつは、成長を補う捕食として重要になってきます。しかし、市販のおやつには高カロリーのものが多く、添加物が多く入っています。今回は、市販のおやつを選ぶときのポイントを紹介します。

- ・砂糖は避けて、素材の甘みがあるもの物を選ぶ
- ・エネルギー補給の目的でないガムや飴などの嗜好品を避ける
- ・塩分が多く含まれている物を避ける
- ・お菓子よりもパンやおにぎりを選ぶ

こども園の朝のおやつには、素材の甘みがあるハイハイや添加物が少ない天然クラッカーなどを提供しています。

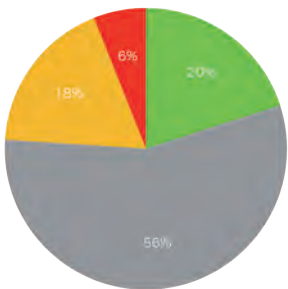
食事の時間ってどれくらい？

一般的な乳幼児の食事時間は、十五分から三十分と言われています。十二月に実施した嗜好調査でも、五十六%

が三十分という結果でした。こども園では、子どもたちがダラダラ食べにならないよう、食事が終わる時間の目安を伝えてから食事を開始しています。個人差はあるかと思いますが、一般的な食事時間やこども園での方法を参考に試してください。

一回の食事にかかる時間

- 二十分 ● 三十分
- 四十分 ● 四十分以上



(以上、栄養士 前田)

健康便り

保健指導 (二月十四日)

二ヶ月に一回実施してきた保健指導も、今年度最後となりました。今回は『心』をテーマにして、心の健康について考えました。子どもたちに心の場所を尋ねると、胸の辺りを指しながら「ここは心臓?」と言っていました。そして、自分が感じた『楽しい・嬉しい・悔しい・怖い』などの心の状態(気持ち)を発表してくれました。心を健康にするために必要なこととして、以下のことを伝えました。

- ・日頃の生活リズム(食事・睡眠・活動)を整えること
- ・自分の気持ちを周りの人に言葉で話すこと

大人も子どもも、心を健康に保つことが難しい社会になっています。これからも、子どもたちの心と体の健康を強く願って関わっていきます。

花粉症について

二月から暖かい日が続いているため、例年よりも早くから花粉症の症状が現れています。近年は子どもたちの花粉症が増えているようです。体調は悪くないのに鼻水が続く、くしゃみが多い、目をかゆがるなどの症状があれば、医療機関に相談してみましょう。



花粉症対策

- ① 外出前に点鼻薬や点眼薬を差す
- ② 外出から帰ったら、衣服の花粉を払い落とし、手や顔を洗う
- ③ 抗アレルギー剤を症状が出る前から服用する

安全便り

事故訓練 『睡眠時の呼吸停止』

(二月十九・二十日)

私たち保育者は、子どもたちのお昼寝時間に『顔色』『唇の色』『呼吸の有無』『呼吸の様子』『熱感』『体位』『寝具が鼻や口を覆っていないか』の睡眠チェックをしています。



もし事故が発生したら命に関わるので、救急車要請、AED使用と胸部圧迫、保護者への連絡などを職員で協力しながら速やかに訓練を行いました。事故は起きないことが一番ですが、保育者は『起こるかもしれない』という気持ちを常に持ち、訓練を実施していきます。(以上、看護師 兼廣)





ホッと
スナッ
プコーナー

今月のテーマ『ひな祭り』

3月3日のひな祭りに向けて、『ひな飾り』を作成しました。3歳児は花紙で、4歳児はクレヨンで書いた上に絵の具を塗る『はじき絵』で、5歳児は折り紙で体の部分を作りました。花紙をちぎったり、折り紙を貼ったりしながら、思い思いのひな飾りを作ることができました。

(園山)



3歳児



いのうえ かなと
井上 翔人さん

花紙をちぎるのが「難しい」と言いながら、一生懸命作りました。



いわさき かほ
岩崎 夏帆さん

目のシールを貼るのが「楽しい」と言いながら作りました。

4歳児



さめしま まきと
鮫島 真樹翔さん

はみださないように、真剣な表情で体の部分を塗りました。



たなか ふうか
田中 楓花さん

「おひなさまの目をウインクにしたよ」と見せてくれました。

5歳児



おおぞの りゅうと
大園 隆翔さん

「簡単だなあ」と言いながら、折り紙を上手に折れました♪



なかむら ひなこ
中村 陽奈子さん

「頭のところにハートと星を描いたよ♪」と教えてくれました。

児童クラブ便り 児童クラブ未来



レクリエーション



飛行機作り

(以上、クラブ長 高崎)

二月に入り、インフルエンザやコロナなどの感染症による欠席は以前ほど多くはないものの、なかなか『ゼロ』にはなりません。一日の寒暖差が大きく、体調管理が難しいようでした。

そんな中でも、ほとんどの子どもたちが室内外で元気に遊んでいます。特に最近では、四年生を中心に長縄跳びがブームで、三分間に何回跳べたかや連続で何回跳べたかなどの記録に日々挑戦しています。そのおかげで、初めは全く跳べなかつた一年生が何回も背中を押してもらってタイミングを掴み、どんな角度で入ればいいのかコツを体得して、今では上手に連続跳びができるようになっていています。異年齢集団の良さだと感心しながら見守っています。

職員の趣味・特技紹介

今回は、私の趣味の一つである『野球』についてご紹介します。私は中学生の頃から野球を始めました。初めはボールをきちんと投げることができなかつたり、バットにボールが当たらなかつたりして野球の魅力が分かりませんでした。しかし、試合で初めてヒットを打った日に、まるで自分がチームのヒーローになったかのような達成感と野球の楽しさを感じることができました。

中学生の頃から現在まで野球を続けてきた中で私が感じたことは、一人ひとりが輝くことの出来るスポーツだということです。野球は『走・攻・守』と大きく三つの要素があります。そのため、自分の得意なことを活かすことができます。また、野球は九人で行う団体競技であるため、苦手なことがあってもチームメイトと助け合うことができます。

私は野球を通して自分に自信を持ったり、仲間と共に一喜一憂したりする素晴らしさを知ることができました。野球をしてみたいと思ってくれる子どもが、一人でも増えてくれたら嬉しいです。



(以上、放課後児童支援員補助 吉留)

学童新聞

1年間の思い出

三月、進級・進学の子供の季節即ちをむかえました。この一年いろいろな事がありました。マスクを穿せるようになって、楽しい事もふえました。今月はこの一年をふり返り、心に残っている**思い出**をみんなにインタビューしました。

一年 甲 まこと
校でドッジボールをしたことがぼんたのしかったです。

一年 井上 はらひら
なかよしのもだちとおはなしいながらこう校あることです。

二年 野くぼ あおん
バレーボールの試合でスパイクをきめた事がうれしかったです。

二年 かねた おか 五月
なわとびで後ろ二重とびができるようになったことです。

三年 井上 あいり
みかんが大好きなのでみかんがりが一番楽しかったです。

三年 東 しおり
なわとびの二重とびで最高記録がのびたことです。

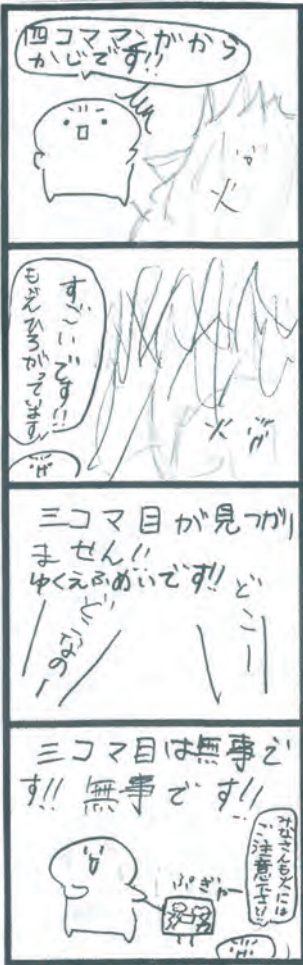
四年 阿久根 堅心
持久走の練習はきつかったけどがんばって良い結果がでたことです。

四年 福永 唯乃
十歳の集いで大きな声で夢を発表した事が心に残っています。

五年 一氏 空来
宿泊学習でみんなと協力してカレーを作ったことが思い出です。

五年 内村 葵
宿泊学習で色々なことをしたことが思い出です。

<4コマ マンガ>



記者 石塚・永里・堀脇・福永あ・福永ゆ・渡邊

(5年 内村 葵)

今月のランキング
今「推し」という言葉がはびこります。そこで今月はみんなの「推し」のキャラクターを聞いてみました。

推しのキャラクター

- 1 葬送のフリーレン
- 2 ようかいウォッチ
- 3 ドラゴンボール
- 4 ツナモロール
- 5 ケロケロ電音
- 6 ポケモン

好きなキャラクターを見ていると、ニコニコ笑顔になって元気がでます。みなさんには、好きなキャラクターがいいますか。

木育って楽しいな

親コラム

過去のセバストガチョウ号では、子どもたちが木の匂いを嗅いだり自然散策をしたりする様子などを紹介してきました。今回は木育のメリットや園での取り組みの様子を紹介します。

木育とは…全ての人々が『木との触れ合い学び、木と生きる』取り組みです。幼児期から木を身近に感じることで、木の関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことです。

木育のメリット

1. 五感が刺激され、好奇心・集中力が高まる

幼児期は五感の成長において重要な時期です。木に触れ、匂いを嗅ぎ、木目を眺めることで五感は刺激されます。また、木は温もりがあり手触りが心地良いため、飽きずに遊ぶことが可能です。夢中で遊ぶことで好奇心が持続し、集中力が高まります。

2. 想像力が鍛えられ、見立て遊びが得意になる

木のおもちゃは丸や棒などの単純な形をしているものが多いため、子どもは考えて遊ぶことが必要になります。その結果、見立て遊びを覚え、想像力次第で無限大に遊びを広げることが可能です。

園での取り組みについて

御所こども園では、令和3年度から鹿児島市中山町にある『相場工務店』の相場敏男さんをお願いして3.4.5歳児が木育活動を行っています。



鋸で切るのは緊張しました。



鉋で削った木屑の匂いを嗅いだり、鋸で木を切ったりしました。木屑を持ち帰る子どもが多く見られました。

木のおもちゃ『MOKUMO』を組み立てて、ドミノ倒しを楽しみました。最後まで倒れて大興奮でした！



最後まで倒れるか、ドキドキしました。



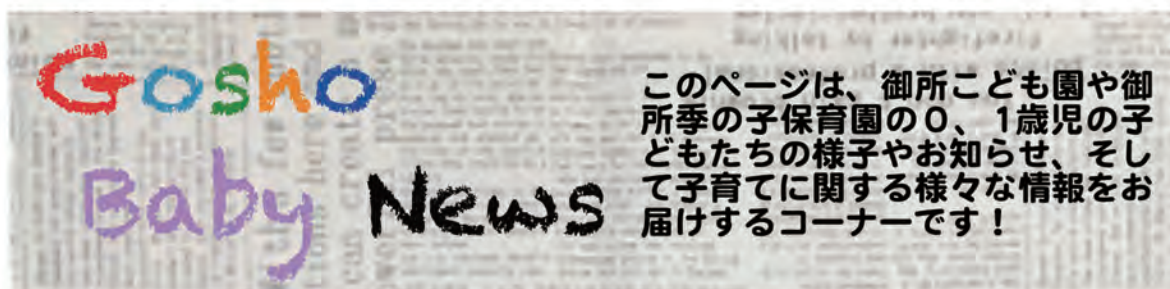
木の触り心地が気持ち良かったです。



5歳児で、木材工場の見学に行きました。様々な機械で木をカットし、加工する様子を見て驚いていました。

(以上、広報グループ)

今月の コラム



日常でも災害時でも使える代用品

年始に能登半島で痛ましい地震が起きました。いつどこで自然災害が発生するか分からないので、日頃から備えておきましょう。今回は『清潔』と『食』について紹介します。



おしり拭きと手拭き

素材やサイズの違いはありますが、多くのメーカーで成分はほぼ同じです。おしり拭きはアルコールフリーのものを選ぶことで、手・口拭きの代用品として使用が可能です。



使い捨て哺乳瓶

赤ちゃんを育てる上で欠かせないミルクですが、長期保存が可能な液体ミルクも販売されています。哺乳瓶が必要な家庭では、衛生面を考慮したときに洗浄不要な使い捨ての哺乳瓶がお勧めです。ちょっとしたお出掛けや旅行などにも使えて便利です。



代用品の存在を知っていることは、災害時だけでなく普段の日常生活も少し楽になるポイントではないでしょうか？

御所こども園では、使い捨て哺乳瓶を20個備蓄しています。非常食も、7ヶ月から食べることができるハイハインを144食分準備してあります。賞味期限や内容について、毎月担当者がチェックしています。ご家庭でも、非常用防災グッズの確認を定期的に行うようにしましょう。

非常用災害持ち出し袋の中身



(以上、環境向上グループ)

保育園便り 御所季の子保育園

少しずつ寒さも和らぎ、暖かな春の日差しを感じる季節となりました。卒園や進級を控える子どもたちの一年の成長を振り返ると、いろいろな場面が思い出されて感慨深いものがあります。進級・就学をひかえた三月、次のステップを目指し、優しい気持ちと元気な体を育みながら、充実した日々を過ごしていきたいと思えます。

地域交流会 (二月九日)

『勇気の花』さんに行つて、生活発表会で行つた手話を披露しました。子どもたちは、発表会とは違う雰囲気緊張していましたが、元気に最後まで歌うことができましたよ。



ホッと!!スナックコーナー

発表会

先日行われた発表会では、たくさんの方にご来場いただきありがとうございます。子どもたちの発表はいかがだったでしょうか。緊張しながらも堂々と発表する子どもたちの姿に職員もパワーをもらいました。



健康便り

『耳の聞こえ』を確かめましょう
三月三日は耳の日です。ご家庭で簡単にできる『耳の聞こえ』についてのチェック項目を幾つかご紹介します。



- 名前を呼んだときに反応が無い（薄い）
- テレビの音量を大きくして近くで見ると二歳になっても意味のある言葉が出ない
- 話しかけられても、ぼんやりしたり後から聞き返したりすることが多い
- 耳を頻繁に触っている
- 身振りを入れて話さないと伝わらない
- うまく発音できない音がある

片方の耳だけが聞こえている場合は会話もできるため、一見して『聞こえにくい子ども』には見えません。状況によっては会話の細かな部分を聞き逃したり、聞き間違えたりすることがあります。乳幼児期は、新しい言葉や知識を耳から聞いて学習する時期ですので、ご家庭で『耳の聞こえ』を確認してみましょう。
(以上、主任保育士 永田)



給食便り

《二月の献立より》

『真珠蒸し』

【材料】（五人分）

- 木綿豆腐……………五〇㍶
- 豚ひき肉……………一五〇㍶
- 玉ねぎ……………四〇㍶
- しいたけ……………二・五㍶
- しょうが……………〇・五㍶
- 卵……………一五㍶
- ごま油……………五㍶
- 食塩……………〇・五㍶
- 醤油……………二・五㍶
- 片栗粉……………十五㍶
- もち米……………十五㍶



- 【作り方】
- ① 玉ねぎと、水で戻した干しいたけをみじん切りにする。
 - ② 片栗粉ともち米以外の材料を混ぜる。
 - ③ もち米の水気を切り、片栗粉と混ぜる。
 - ④ ②のタネを丸めて、その周りにまんべんなく③のもち米をまぶす。
 - ⑤ 蒸し器に④を並べて十五〜二〇分蒸す。
 - ⑥ もち米が透明になったら出来上がり。

(以上、栄養士 百枝)

父母会便り

保護者の皆様、いつも父母会活動へのご理解とご協力いただきありがとうございます。今年度も残り少なくなりました。園に通う子どもたちがより過ごしやすい環境を作るために、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

今年も感染リスクを減らすため、父母総会の開催は見送ることとなりました。開催はしませんが、後日、総会資料と委任状を配布しますので、必ず委任状の提出をお願いいたします。



〈父母会の主な活動内容〉

■イルミネーション点灯式

イルミネーションの飾り付け・点灯式・片付けを行います。

■お土産の選定

各行事の際、父母会からのお土産をカタログを見て選定していただきます。

■親睦会

親睦会を行うかの検討をし、実施する場合は企画・運営などを行います。

■運動会

父母会競技の種目・参加賞の検討、当日の招集・参加賞の配布を行います。

■谷山ふるさと祭り（4・5歳児）

エイサーの旗持ちを行います。

■役員会（年5回）

行事の約1～2ヶ月前の土曜日の夕方、約1時間話し合いを行います。役員会の間は子どもを預かっていただけます。（以上、父母会会長 松本）



今年度も残すところあと一ヶ月。来年度へ向けみんなで少しずつ準備をしながら、残りの日々を楽しみます。（月野）

青空の森におひなさまが飾りつけられ、華やかな雰囲気になりました。ひなまつりに向けて、朝の会などで『うれしいひなまつり』の歌を練習中です。作曲者であるサトウハチローさんの代表作には『ちいさい秋みつけた』などがあり、幅広い世代に親しまれています。子どもたちと一緒に歌詞の意味を考えながら、練習をしていきたいと思えます。

編集後記